

## 研究実施のお知らせ

研究課題名：急性期虚血性脳卒中の再開通療法における施設間医療連携に関する調査研究

研究期間：仙台市立病院倫理委員会承認後～平成32年3月31日

仙台市立病院では、上記課題名の研究を行います。「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成29年5月30日施行）に基づき、匿名化された情報（診療録等）の研究利用について、以下に公開いたします。

### 【研究の対象となる方】

2018年1月～2019年12月に当院で血栓回収療法を受けられた方、もしくはtPA投与後に血栓回収療法を行うことのできる施設へ搬送された方

### 【研究の目的と意義】

当院では、超急性期脳梗塞の患者さんに対して、適正使用指針に基づいて血管内再開通療法を実施しています。本療法では発症からできるだけ早く再開通を得ることが、患者さんの転帰を向上させるために求められています。脳卒中の急性期診療体制における施設間連携体制構築のための研究班では、医療機関が連携して行った再開通療法の安全性を確認するため、治療を受けた患者さんのデータを調査しています。

### 【研究の方法】

対象となる患者さんの診療に関する記録を集めますが、特別な治療や検査を行うことはありませんので、患者さんに直接何らかの利益または不利益が生じることはありません。

### 【研究に用いる試料・情報の種類】

診療録に記録された診療情報（検査データ、診療記録等）を、研究に使用させていただきます。使用に際しては、倫理指針等により個人情報情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

### 【研究の実施体制】

この研究は、多施設共同研究として、以下の共同研究機関で実施されます。

研究代表者：

神戸市立医療センター中央市民病院 脳神経外科 坂井 信幸

研究参加施設

遠藤 薫 仙台市立病院

飯原 弘二 九州大学医学研究院

小笠原 邦昭 岩手医科大学医学部

岡田 靖 国立病院機構九州医療センター

鈴木 倫保 山口大学大学院医学系研究科

富永 悌二 東北大学大学院医学系研究科

豊田 一則 国立研究開発法人国立循環器病研究センター

橋本 洋一郎 熊本市民病院

長谷川 泰弘 聖マリアンナ医科大学

松丸 祐司 筑波大学  
宮本 享 京都大学大学院医学研究科  
吉村 紳一 兵庫医科大学

### 【お問い合わせ先】

この研究への情報提供を希望されないことをお申し出いただいた場合、その患者さんの情報は利用しないようにいたします。ただし、お申し出いただいた時に、すでに研究結果が論文などで公表されていた場合などは、完全に廃棄できないことがあります。情報の利用を希望されない場合、あるいは不明な点やご心配なことがございましたら、ご遠慮なく下記連絡先までお問い合わせください。この研究への情報提供を希望されない場合でも、診療上何ら支障はなく、不利益を被ることはありません。

仙台市立病院 神経内科  
医長 遠藤 薫  
仙台市太白区あすと長町一丁目 1 番 1 号  
電話：022-308-7111（代表）